西岳地区地域福祉活動計画

元気いっぱい ほんわか西だけ計画

西岳地区に住む一人ひとりの皆さんの願い

健康増進施設
ウエルネスグリーンヒル

高野石橋

いきいきサロン活動
「いた、みろかい」の一コマ
みんな元気いっぱい

地域社協主催　在宅介護のつどいの様子

夢ケ丘

～元気いっぱいほんわか西だけ～

平成15年5月

都　城　市

はじめに

少子高齢社会の到来や核家族化などを背景として、世帯構成や家族の機能が大きく変化していくなか、高齢者や障害者など、生活上の支援を要する人は一層厳しい状況におかれています。また、生活上の不安やストレスが増大し、自殺、家庭内暴力、虐待、引きこもりなどが新たな社会問題となっています。

今こそ、市民一人ひとりが手を携えて、身近な地域において助け合い、支え合いながら誰もが安心して暮らせる地域社会を築くための地域福祉の推進に努める必要があります。

今までは「誰々のために」ということでしたが、「みんなで一緒に」という時代になりました。「みんなの幸せ」のために何ができるのか、そのことに具体的に取り組んでいく時期を迎えております。人間、一生のなかで「ここに住んで良かった」と思えるところに住めることほど大きな幸せはありません。

そこで、誰もが尊重され、安心して暮らせるまちをみんなで一緒に作っていく社会の構築が切に望まれます。何にもなかった昔は、今ではうらやましいくらい人と人との心の支え合う社会がありました。しかし、物質的に豊かになった現在、逆にそういう点が寂しくなったと言われています。豊かになった時代にふさわしい豊かな心をお互いが持てたら、都城は必ずその名に恥じない良い町になると思います。

こうした思いから地域住民と一体となって推進するために「都城市地域福祉計画」及び11地区ごとに「地域福祉活動計画」を策定しました。

なかでも地区計画の策定にあたりましては、地域住民の主体的な参画を念頭に地域の特性や地域資源に配慮し、地域住民の身近な生活課題を踏まえた計画づくりを推進するために、都城市社会福祉協議会と協働し、11地区ごとの地区策定委員会を設置し、子どもから大人まで約250名の方々が原案策定に主体的に関わっていただきました。まさに、住民一人ひとりの責任において、地域福祉を進めていく姿勢を強く感じる計画となっています。

今後、本計画の実現に向けて、住民参画のもと地域福祉を推進して参りますので、住民の皆様のますますの御理解と御協力をお願い申し上げます。

おわりに、この計画策定にあたり、御協力いただきました11地区の地区策定委員会の皆様、そしてさまざまな御提言をいただきました住民の皆様に心からお礼を申し上げます。

都城市長　岩橋 辰也

地域の地域による地域のための計画

恵まれた自然や人の環境下にあっても福祉課題がたくさんあります。

その福祉課題を、地域住民とともに、行政も社協も手を取り合って解決していこうというのが、この地域福祉計画でしょう。

近年、地域福祉と言いながらも、誰からも看取られない孤独死等の事象は未だに地域で起こっています。地域の細かなネットワークがこれからますます必要とされることは言うまでもありません。

今回の作業には職員を大挙地域に送り出し、地域住民とともに福祉課題を語り合ってきました。社協として全精力を傾けて望んだものです。結果、これまでこつこつと積み重ねてきた地域福祉の実践を継承しつつ、「はずみをつける」そして「新しい風を求めて」みんなが思い描く地域像ができあがりました。まさに地域の地域による地域のための語り合いが、計画という形に結実しました。

この計画は、真に地域の福祉力が問われる内容となっています。これからが、住民にとっても社協にとっても本番です。

社協は、戦後の混乱期から民間団体として活動してきた歴史があります。我々はその歴史を踏まえ、住民に寄り添い、さらに日本一の社協を目指しています。その歩みは牛歩のごとく、一歩一歩前のみを見つめて進んでいます。

都城市民として、地域でともに仲良く暮らしていくために、一緒に歩いていきましょう。私たちは地域住民の応援団として計画を手に、求められる社協像を見失わず、元気（ウエルネス）を出して歩いていきたいと思います。地域関係者をパートナーとして。

社会福祉法人都城市社会福祉協議会

会長　佐々木 文雄

元気いっぱいほんわか西岳

西岳地区地域福祉計画策定委員会

私たちが策定委員てす。

みんなで、みんなの地域のために考えた「**計画**」です。
ぜひ読んでください！そして参加してください！

西岳地区地域福祉計画策定委員会
「元気いっぱいほんわか西だけ」

委員長　高　野　　勲

ご挨拶申し上げます。

西岳地区地域福祉計画策定委員会は、地区内の各種団体並びに地区内の住民の中から推薦によって、市長より委嘱された２１名の策定委員によって構成、その委員長に推挙されましたが、何分にも浅学非才の身委員の皆様方に大変ご迷惑をおかけしました。

計画策定にあたっては、去る８月３０日第１回策定委員会を開催以降毎月１回実施１２月２１日の第５回をもって終了し、本計画書のとおりとりまとめたものです。

協議内容について申し上げますと私たちは地区住民一人一人が安心して暮らせる住み良い町づくりを念頭に今回の計画を策定いたしました。まず、あたえられた三つのテーマ（A.子どものこと　B.障害者のこと　C.高齢者のこと）にしたがって地区の状況を考察しながらそれぞれグループ討議を行い共通する事項等について総合討議し生涯に至たる福祉のあり方について協議を重ねて参りました。

内容的には未熟な点もあろうかと思いますが策定委員の皆様方の福祉に対する情熱の結集でございます。素晴らしい提言と西岳ならではの課題など多くの問題点を掘り起こしていただきました。提案された課題など認識を深めるとともにこれからの地域福祉に反映できれば幸いであります。地区住民の皆様方のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

最後に、行政当局をはじめ市社協職員の皆様方のご指導ご助言誠に有難うございました。感謝申し上げ挨拶といたします。

西岳地区ってこんなところ

高千穂の峰の裾野に広がる西岳は、豊かな大自然の恵みを受けています。山々からの恵まれた湧き水、緑と大地の中で生活できる幸せな場所です。皆さん、原点に返って西岳をみてみましょう。

1.位　置
都城市の北西部
市街地まで約17km

2.地　形
北部は標高　　500m（御池地区）
中央部は標高　400m（植林地帯）
南部は標高　　200m（シラス、畑、田）

3.面　積
都城市　　306.7km²
西　岳　　103.23km²

4.人　口（資料：平成15年1月1日現在）

西岳地区の人口の推移

年　度	世帯数	人　口
江戸中期	163	563
明治13年	359	1,702
大正元年	649	3,936
昭和20年	1,092	6,646
昭和30年	1,463	7,467
昭和40年	1,688	6,150
平成元年	1,336	3,518
平成15年	1,243	2,870

西岳地区の人口構造

（平成15年4月1日現在　住民基本台帳人口）

男　性	年　齢	女　性
0	100～109	3
12	90～ 99	31
93	80～ 89	178
273	70～ 79	351
267	60～ 69	294
210	50～ 59	190
162	40～ 49	135
76	30～ 39	68
84	20～ 26	81
79	10～ 19	113
64	0～ 9	64
1320	計	1508

西岳の自慢

①赤池渓谷

②ごろが轟

③スッコン渓谷

西岳米のうまさの源。それは豊富な水資源。素晴らしい西岳の渓谷の数々です。
ぜひ一度足を運んでは?

④神々溝

神代時代に天照大神身の孫、ににぎみのみことが高千穂峰におりたとき（天孫降臨）、猿田彦命（道路神）が八百万の神々を従えて出迎えるために造った道ともいわれています。

⑤夏尾の風穴

夏尾小学校から県道45号線を御池方面に車で約5分走ると、道路沿いに幅50cmほどの岩穴が見えます。それは年間を通して冷たい風が吹いてくる不思議な穴です。霧島山の地核変動で生じた亀裂で、数キロ続くいているといわれています。

⑥夢ケ丘

⑦高野石橋

⑧ウエルネスグリーンヒル

霧島山麓に日常生活圏の中で非日常的生活圏を演出できる、温泉を活用した健康増進施設です。

⑨高千穂牧場

バンビのようにかわいいジャージー牛がいる牧場。子牛と遊んだり乗馬を楽しんだりできるほか、牧場内の施設を見学し、乳絞りなどの楽しい酪農体験ができます。

地産地消で元気な体を作ろう！

○掛干米	○しいたけ	○牛　肉	○しし肉	○地　鶏	○豚　肉	
○野　菜	○卵	○甘　酒	○こんにゃく	○そば	○お茶	
○ゆべし	○大　福	○らくがん	○味　噌	○山　芋	○里　芋	

社会資源

人的資源

■自治公民館長（西岳地区自治公民館連絡協議会）

当協議会は、下川内、上川内、後川内、荒川内、高野、大塚、田野、折田代、御池、牛之脛、馬渡の１１地区で組織されております。当地域では都城市の3分の１面積を占めており、1,000戸余りが点在する地域です。昔はいろいろな連絡・伝達にも苦労しました。

現在では、１１自治公民館中１０自治公民館が有線（無線）放送を設置し速やかに伝達できるようになっています。公民館長に就任すると農事振興会の支部長、社教連、衛生連、青少協他多く役職がついてきます。

また、現在、当地域には市議会議員がいなく、時にはその関係の仕事として公民館長に相談があり忙しい日々です。中には長年にわたって公民館長を務めている人もあり、みんなで協力してがんばっているところです。今後も各種団体と連携しながら、また地域の皆さんの協力を得て西岳地域の発展のためがんばっています。

■民生委員児童委員（西岳地区民生児童委員協議会）

西岳地区の民生委員児童委員は、11自治公民館に1～3名の合計14名が委嘱を受け、平成6年から主任児童委員制度が発足してさらに委嘱され、平成14年から2名体制となり、現在に至っています。市内11地区でも突出した少子高齢の地域であり、5%到達も遠いことではありません。その反面、「元気老人のまち」です。

安否確認の面から、訪問活動並びに声かけ運動にさらなる努力をするとともに、「住み慣れた地域で安心して暮らせるように」良き援助者として「心が元気」を届けています。

■地域のボランティア

地域ボランティアは、自治公民館単位ごとに「ボランティアグループ」を組織しており、総数約９０名で自治公民館長の指導のもとそれぞれの地域の実態に即した活動を展開しております。

主な活動は、周辺環境の浄化活動をはじめ、一人暮らし高齢者の訪問活動、ふれあい会食活動、在宅介護支援活動、介助活動などを実施してきました。

平成１１年度より西岳地区社会福祉協議会の発足に伴い「西岳地区地域ボランティア連絡協議会」を発展解消し、西岳地区社会福祉協議会へ吸収合併し、充実した事業推進に積極的に参画し特に介護保険法の制定に伴う「軽度生活援助事業」など率先して生活援助員の登録を行い、地域福祉事業の円滑な運営に寄与しています。

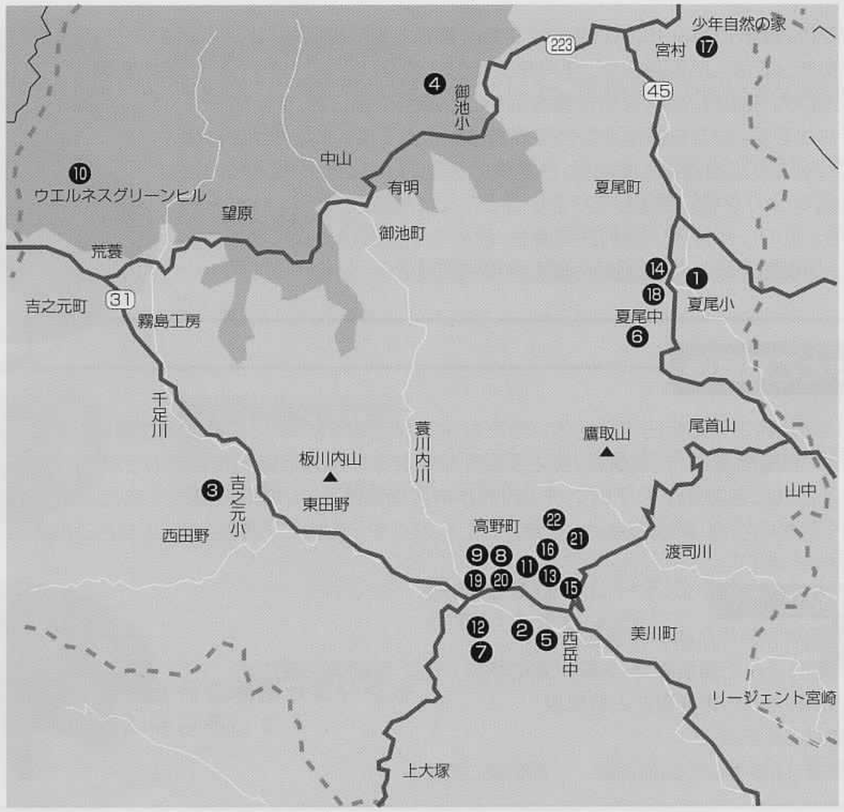
■高齢者クラブ

現在、7つの単位クラブで生涯学習、伝承活動、生産活動などの地域活動に取り組んでいます。

No.	単位クラブ名	男会員	女会員	合 計	No.	単位クラブ名	男会員	女会員	合 計
1	下川内	48	69	117	5	折田代	46	79	125
2	上川内	23	34	57	6	牛之脛	16	34	50
3	高野	40	60	100	7	馬渡	14	26	40
4	大塚	24	26	53	合 計		211	331	542

学校・社会福祉施設等・公共施設など

No.	学校・社会福祉施設等・公共施設名	住　　所	電話番号
1	夏尾小学校	夏尾町6644	33-1802
2	西岳小学校	美川町2928	33-1602
3	吉之元小学校	吉之元町4518	33-1800
4	御池小学校	御池町5844-291	33-1804
5	西岳中学校	美川町2927	33-1601
6	夏尾中学校	夏尾町6673-4	33-1600
7	西岳診療所	高野町3011	33-1510
8	西岳地区市民センター	高野町3101-2	33-1515
9	西岳地区公民館	高野町3013-3	33-2000
10	健康増進施設ウエルネスグリーンヒル	吉之元町5262-25	33-3000
11	西岳駐在所	高野町31024	33-1611
12	西岳デイサービスセンター	高野町2991	33-1321
13	わかば保育園	高野町3090-2	33-1810
14	夏尾保育･児童館	夏尾町5430-2	33-1808
15	特別養護老人ホーム長遊園	高野町2900	45-5151
16	JA都城西岳支所	高野町3075	33-1511
17	御池少年自然の家	夏尾町5988-30	33-1414
18	夏尾市民センター	夏尾町6645	33-1818
19	西岳郵便局	高野町3058-1	33-1513
20	NOSAI西岳支所	高野町3102	33-1815
21	西岳地区体育館	――――	――――
22	西岳地区市民広場	――――	――――



今、ぼくたち、わたしたちの地域では

西岳地区社会福祉協議会って知ってる？

西岳地区公民館にて、福祉なんでも相談を受けています。（※毎週水曜日10時から15時まで）

① 介護保険の対象外で一人暮らしの高齢者などで何らかの支援が必要な方に軽度の日常生活上の援助を行う「軽度生活援助事業にこにこサービス」があります。

② 各自治公民館単位でふれあいいきいきサロン活動いたっみろかいに取り組んでいます。（血圧測定、ビデオ学習、レクリエーションなど）

③ 高齢者への方へのふれあい訪問活動に取り組んでいます。

④ 年2回、都城市総合相談室ウエルネスハートセンターによる出張相談を実施しています。

西岳地区総合研修会

当地域では、毎年夏に総合研修会を開催しております。子供から高齢者まで150名以上が参加しております。内容は福祉計画を始め、各分野の専門家を招いての講演会、児童生徒による意見発表会を実施しております。

特に、児童生徒の意見発表会は地区内に中学校2校、小学校4校があり、中学校は2年に1回、小学校は4年に1回当番校を決め、発表してもらったり、学校にも地域住民にも大変喜ばれています。今後も内容を充実しながら、続けて参ります。

西岳地区ふれあい文化祭

当地域では、毎年11月3日にふれあい文化祭を開催しています。

開催にあたっては、JA西岳支所、荘内商工会の共催及びケーブルテレビの協力をいただいています。内容は、保育園、小学校、中学校、高齢者他各種教室からの演芸の出し物、またケーブルテレビのプロの皆さんの出演と大変にぎやかです。中でも保育園の鼓笛演奏は大人気です。また展示会は保育園、地区内6つの小中学校、高齢者、各趣味の教室、11自治公民館からの出品で体育館半分の会場に展示しきれないほどたくさん集まります。バザーも実施し、売上金の一部は赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金にも協力しています。今後も内容を充実しながら続けて参ります。

吉之元よかとこ発見塾

平成11年6月吉之元町折田代地区内に新たな企業が立地を計画し、自然環境が著しく侵害される恐れが予想されたため、当時の有志（公民館長・民生委員児童委員ほか趣旨に賛同するもので構成）に相図り、これの立地を阻止すると共に吉之元小の子供たちに自然が与えた素晴らしい環境を培って来た地域文化や暮らしの伝承を引き継ぐための学習、実践の会として発足したものです。グループ名を当初「よかとこ吉之元」としたが、平成12年3月改名しました。

実践活動として‥

1, 現状認識を深めるための諸調整
2, 学校を取り込んだ環境教育・体験学習の実施（そば・菜種等の栽培）
3, 地区内よかとこの再発見と人材発掘
4, 地産物品の再発見
5, 各種機関、団体等との交流活動‥‥等計画、実施

学校紹介

西岳では、小中学校それぞれに福祉活動に取り組んでいるよ。みんなが楽しく過ごせるようにがんばっているね。

御池小学校では

行事や高齢者のご自宅訪問を通して、福祉教育を推進しています。
環境美化やボランティアもどんどんしているよ。

夏尾小学校では

地域のふれあい交流会で自分たちで栽培した鉢植えを高齢者にプレゼントしています。グランドゴルフも一緒にしています。

吉之元小学校では

招待状をおくり、たくさんの高齢者といろんな活動を行っています。
みんな楽しく活動しています。

西岳小学校では

収穫祭や子どもの国フェスティバルに高齢者を招待し、みんな仲良く活動を行っています。

西岳中学校では

クリクリーン活動・収集活動・募金活動・体験活動・施設体験などにみんなで取り組んでいます。

夏尾中学校では

地区の高齢者クラブとのグランド・ゴルフ大会や一人暮らしの高齢者宅訪問、年賀状送付などに取り組んでいます。

これからも頑張っていくよ。みんなよろしく！

西岳をすばらしいところにしていきましょう！

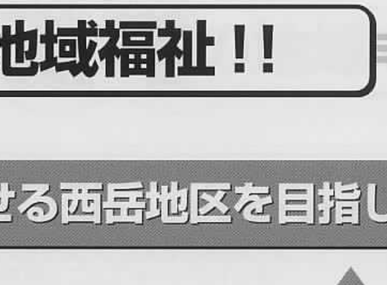
だから、地域福祉!!

誰もが安心して暮らせる西岳地区を目指して

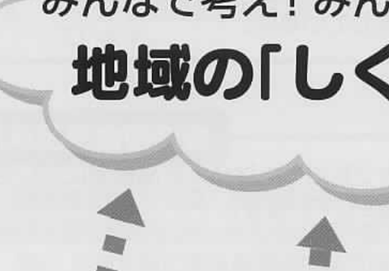
地域住民が一緒になって
みんなで考え！みんなで支え合い！みんなで解決する！
地域の「しくみ」をつくりましょう

となり近所で

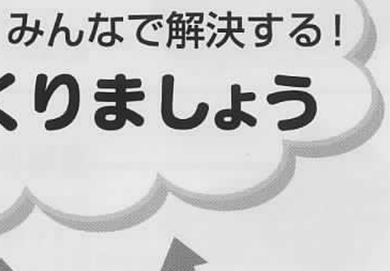
施設や病院と



学校と一緒に



所属している団体で



企業と一緒に

市の計画と地区の計画の関係

都城市地域福祉計画

ウエルネス都城の実現「みんなですすめる地域福祉」

○福祉サービス
・利用援助、質の向上等

○社会福祉を目的とする事業
・福祉人材の育成等

○住民参加・参画の促進
・ウエルネス事業との連携
・地区社協の充実等

都城市地域福祉活動計画

地区の計画は、市計画を実現するための行動計画です　アクション!

地区計画（11地区）
地区「地域福祉活動計画」
西岳地区地域福祉活動計画
（平成15年5月）

社協基盤強化計画
地域福祉活動計画
住民参加・行動計画

改訂（平成14年度～15年度）

健康日本21計画
児童育成計画
障害者計画
高齢者計画

福祉のまちづくり条例

地区の課題は

地区で解決できない課題や市全体の共通課題は、市計画の中で検討いたします。

ご提言を！

元気いっぱい　ほんわか西だけ

活かそう豊かな大自然

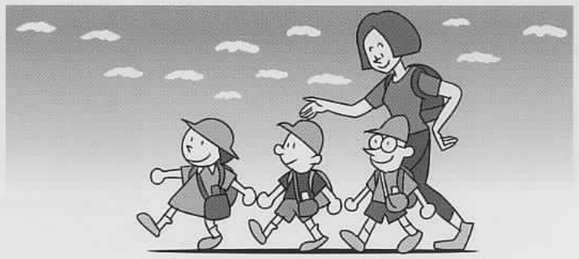
○一人暮らし高齢者や障害者など困っている人が心を開いて相談できる環境をつくりましょう
○福祉サービスの必要な方の実態を自治公民館単位で調査し、みんなで支える体制をつくりましょう
○豊かな自然と土地を活用した、障害者の作業所の誘致など障害者の働ける環境を整えましょう
○子どもたちが安全で安心して、通学できるようみんなで見守る体制をつくりましょう
○一人ひとりが自分たちでできるボランティアを心がける体制をつりましょう
○小中学校単位はもちろん、みんながふれ合える高齢者施設の有効活用を図りましょう
○昔ながらの井戸端会議のような集落の情報を話せる場を復活させ、緊急事態に対応できる体制をつくりましょう

(活動例) ボランティア活動、実態調査・把握、緊急事態対応の体制、交通安全

大自然の中で安心して暮らせる地域

○保育所（園）・小中学校・高齢者クラブと地域が一緒になって行事が開催できるふれあいの日を設定しましょう。
○学校週５日制にともない、自然体験活動や昔ながらの遊びを実施するなど、ふれあう時間が多くなる活動の場をつくりましょう
○みんなが交流できるよう、子供も大人も地域の行事に積極的に参加しましょう。
○みんなが交流できるよう、地域住民も学校行事に積極的に参加しましょう

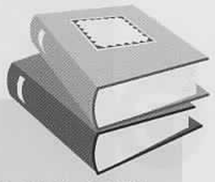
(活動例) 地域との交流、自然体験活動、高齢者クラブとの交流、ふれあい行事の開催、森林教室の開催



大自然の中で育む福祉の心

○三世代交流を通してどんな人にも優しい思いやりを持てる心を育てましょう
○子どもの躾をしっかりしたものにするため、子どもとのふれあう場をつくり、大人が模範を示しましょう
○高齢者や障害者に対する正しい知識と理解を深め、その人の立場を理解できる心のバリアフリーを進めましょう
○思いやりの心を育むために、小中学校において施設見学や高齢者・障害者との交流を取り入れた福祉教育に積極的に取り組みましょう
○あいさつ・声かけや見守り活動による隣近所の助け合いを通して福祉の心を育みましょう

(活動例) 福祉体験、施設見学、高齢者宅訪問、三世代交流



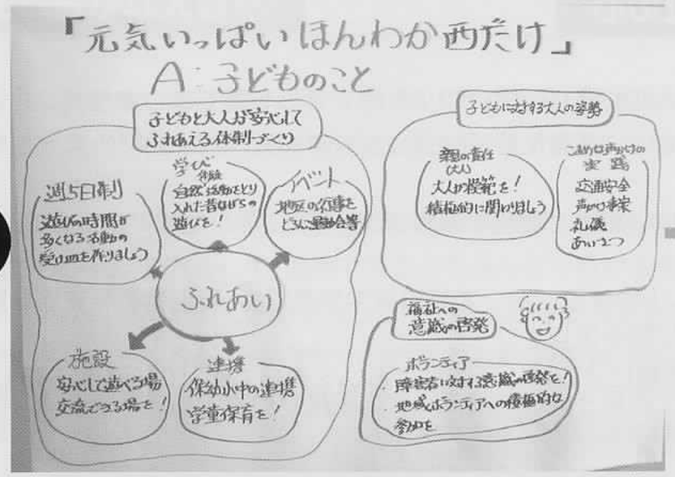
用語説明

「バリアフリー」

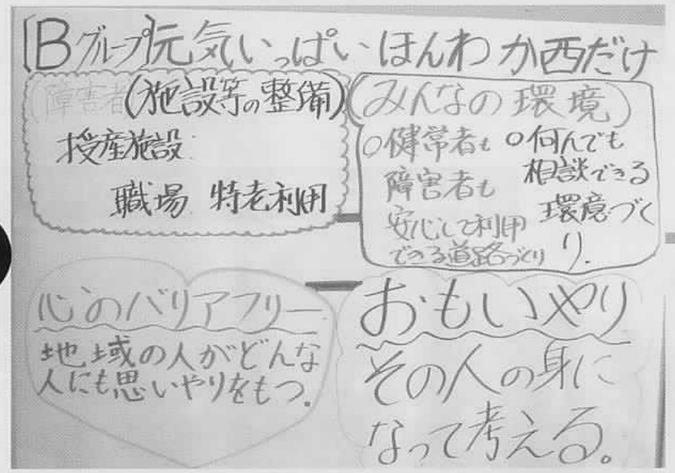
障害のある人が社会の中で生活をしていく上で障壁（バリア）となるものをとりはらうという意味。もともと住宅建築用語で登場し、段差等の物理的障壁をとりはらう事をいう場合が多いが、より広く障害のある方の社会参加を困難にしている社会的、制度的、心理的なすべての障壁の除去という意味でも用いられる。

それでは、地域でまっさきに　取り組まなければいけない事は？

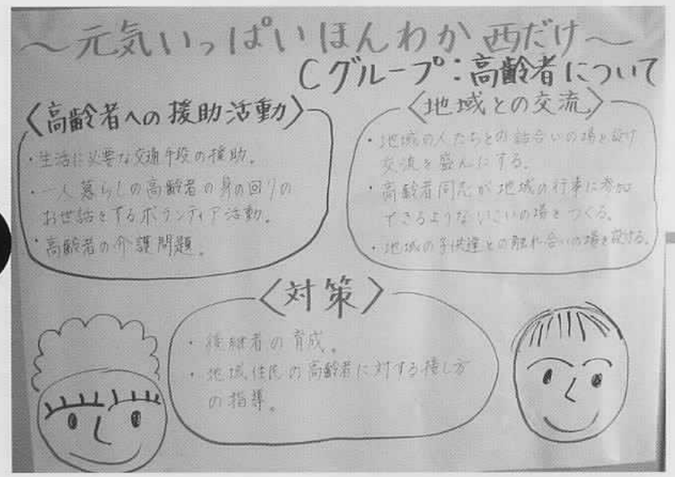
A



B



C



取り組みの柱をまとめて

取り組みの三本柱です

西岳地区地域福祉計画

基本計画は15～16ページへ

1 活かそう豊かな大自然

17～18ページへ

2 大自然の中で安心して暮らせる地域

19～20ページへ

3 大自然の中で育む福祉の心

21～22ページへ

その❶「活かそう豊かな大自然」

柱	項　　目	第1段階	第2段階	第3段階	もっと先の夢
		実態調査	課題分析・できることからはじめる		地域全体で実現
障害者施設等の整理	・障害者が働ける環境を整備しましょう （障害者の職場について考えてみる） ・既存の施設などで利用できるものがあれば協力をいただきましょう	●地区内で困っている人の実態を調査する	自治公民館単位で実態を分析する （みんなの声を分析する）	みんなで対策を検討する機会を設ける	豊かな自然のなかで障害者が無理なく働けるような環境が整えられる
みんなの環境	・健常者も障害者も安心して利用できる道路を整備しましょう （交通事故や危険箇所をなくしましょう） ・何でも相談できる環境づくりを行いましょう （子供も障害者も高齢者も気軽に相談できる）	●福祉サービスの必要な方がどれくらいいるか実態を調査する ●小さな声、地元の声を積み上げる	現在、ヘルパーが訪問されている実態を知り自分たちでできることをして行く （小中学生のボランティアの充実）		緊急事態が発生した場合の連絡体制を整備する
高齢者への援助活動	・生活に必要な交通手段の援助を行いましょう （移動の問題や公共交通機関） ・一人暮らしの高齢者の身の回りのお世話をするボランティア活動を充実させましょう （既存サービスの充実） ・高齢者の介護問題についてみんなで取り組んでみましょう	●小地域での相談体制づくりを地区社協が中心になって進める	自治公民館長、民生児童委員を中心に、身近な場（自治公民館単位）で相談体制づくり		みんなが体制づくりに参加する 地区社協の拠点を整備する
福祉への意識の啓発	・ボランティア活動を充実させましょう （障害者に対する意識の啓発を） （地域ボランティアへの積極的な参加を）	●それぞれの活動の中で福祉の輪を広げていく（例えばグランドゴルフ等） ●体が不自由な方に出会ったときは見ているだけでなく声かけをする		小中学校で福祉施設等に出かけていって利用者と一緒にふれあう場を体験する 障害者に対する気持ちが変わっていく	昔の井戸端会議みたいな自然な形での集落情報を話せる場が復活する 日頃からボランティアが自然と行える

その2「大自然の中で安心して暮らせる地域」

柱	項目	第1段階	第2段階	第3段階	もっと先の夢
地域との交流を促進する	・地域の人たちとの話し合いの場を設け、交流を盛んにしましょう ・高齢者同志が地域の行事に参加できるような憩いの場をつくりましょう ・地域の子どもたちとの触れあいの場を設けましょう	●西岳地区総合研修会を見直す	●大人も発表する場を設ける	●参加者同士で話し合いの場を設ける	分科会形式で研修会を開催する
		●高齢者学級への参加を呼びかける	●参加者呼びかけの輪を広げる（高齢者同志が参加の呼びかけ）	●参加の方法を考える（参加賞を設ける）	住民ひとりひとりが積極的に参加するようになる!!
		●ふれあい文化祭の充実	●小学校単位にふれあえる場を整備		行政の予算/指導も必要
				●学校区別持ち回りで開催する	各自治公民館ごとに開催できる
		●竹とんぼ作りなどで高齢者クラブとの交流を図る	●参加できる方法を考える ●高齢者の指導で実施する		
子どもと大人が安心してふれあえる体制づくり	・学校週5日制に伴い地域のなかでふれあえる体制をつくりましょう（遊びの時間が多くなる活動の受け皿を設ける） ・地域の特性を生かした学びを工夫しましょう（自然体験活動を取り入れた昔ながらの遊びを） ・みんながふれあえるイベントを行いましょう（地区の行事をどろんこ運動会等） ・地域のみんながふれあえる施設を整備しましょう（安心して遊べる場・交流できる場を） ・子育てについて各機関が連携しましょう（保幼小中の連携学童保育を）	●スポーツで交流を図る（グランドゴルフ等で子供・高齢者とのふれあい）	地域で大会の開催		西岳地区全体で開催する
		・公民館に遊び道具を ・子供の学習発表会 ・そば作り体験学習	高齢者の指導で体験学習を実施する（ふれあい農場をつくろう）	・みんなが交流できるよう子供から大人まで地域の行事に積極的に参加する ・みんなが交流できるよう地域住民も学校行事に積極的に参加する	学童保育や土日を活用し、ふれあい交流ができる! 昔の遊びを伝えていく
		●どろんこ運動会などでふれあえる機会を設ける（イベント）			土日（月1回）「ふれあいの日」を決めて学校等でふれあい行事を開催する
		●人が集まる場所の設定をみんなで考える	高齢者や障害者が参加できるように移動手段を確保する		小中学校合同の行事を計画する（どろんこ運動会等）
		●学校や公共施設を活用する			リーダーの養成体制を確立する
		●自然を体験する森林教室を開催する	西岳地区歩こう大会を開催する		小学校図書室の本を増やして地区図書館とし地域に開放する

その③「大自然の中で育む福祉の心」

柱	項　　目	第1段階	第2段階	第3段階	もっと先の夢
相手をおもいやる心を育み心のバリアフリーの推進	○地域の人に思いやりをもちましょう （高齢者や障害者、そして地域のみんなに対して） ○その人の身になって考えましょう （日頃から考える）	三世代交流を進めながら 西岳を知る	西岳を考える	西岳をつくる	どんな人にも優しい思いやりの心を持つ
地域のなかで対策を検討	○後継者を地域のなかで育成しましょう ○地域住民の高齢者に対する接し方について学びましょう	①学習の場を設ける 地域にある社会資源や各団体などについて学ぶ機会を設ける ○自治公民館のこと ○福祉施設のこと ○地区の各種団体のこと	②報告・計画を作成する 地域の実態を把握し、次に自分たちができることを考える機会を設ける ●報告会 （体験発表・意見交換会） ●計画を立てる	③計画にそって実施する 目的を持って施設訪問や高齢者・障害者との交流をする （何が自分にできるのか） こころふれあう行事や活動を通し後継者を育成する	
子どもに対する大人の姿勢	○子どもに対して親が手本を示しましょう （大人が模範を積極的に示しましょう） ○こまめな声かけを実践していきましょう （交通安全　声かけ事案　礼儀　あいさつ）	●ふれあいの場を設ける 高齢者宅を訪問 ひとり暮らしの高齢者宅を訪問してみる	●大人が模範を示す取り組みを考える ・昔の遊びを一緒にする ・伝統継承の場を通してしつけをする	子どもから大人までみんなが声かけを行う （西岳声かけ運動） ・高齢者と子供とふれあう機会を設ける （お互いの遊び場とする）	

西岳地区地域福祉計画策定委員会　元気いっぱいほんわか西だけ

策　定　委　員　名　簿

◆策定委員長／◎高野　勲　　◆副策定委員長／○吉原久幸　　（委嘱期間　平成14年8月1日～平成15年3月31日）

	氏　名	役　職	備　考
1	◎高　野　　勲	西岳地区社会福祉協議会副会長	
2	○吉　原　久　幸	西岳地区社会福祉協議会副会長	西岳自公連副会長
3	吉　原　正　利	西岳地区社会福祉協議会会長	西岳民児協会長
4	渡　司　幸　夫	西岳地区社会福祉協議会顧問	西岳高ク連協会長
5	二　見　辰　夫	西岳地区社会福祉協議会事務局長	西岳民児協書記
6	有　馬　文　夫	西岳地区自治公民館連絡協議会会長	西岳自公連会長
7	吉　田　正　勝	西岳地区自治公民館連絡協議会事務局長	西岳自公連事務局長
8	崎　村　忠　正	西岳駐在所主任	
9	吉　永　ま　き	夏尾中学校教諭	
10	池　田　裕　美	夏尾中学校生徒	
11	高　野　恵理奈	御池小学校生徒	
12	都　原　裕　史	西岳小学校教諭	
13	木　幡　かおり	西岳小学校生徒	
14	福　吉　準　也	西岳中学校生徒	
15	坂　元　和　雄	都城農業協同組合西岳支所長	
16	前　田　チトセ	わかば保育園園長	
17	西　　ト　ミ	西岳地区民生委員児童委員主任児童委員	
18	出　水　勢津子	西岳地区交通安全協会婦人部長	
19	千財丸　幸　男	西岳デイサービスセンター施設次長	
20	永　盛　譲　治	市会計課主査	
21	西　　康　弘	市保護課主事	

これからも、西岳地区社会福祉協議会が「地域福祉」をすすめます。

西岳地区地域福祉計画策定委員会